

| 会社名 | 業種 | 社員数 | 取組の背景・目的 | 取組の内容 | 取組の効果 |
|--------------|------------------|---|---|---|--|
| 学校法人 常翔学園 | 教育、 学習支 援業 | 事務職 員約 530人 (嘱託職員 約120人 を含む) | <ul style="list-style-type: none"> 自宅あるいはサテライトスペース（別キャンパス）での勤務など、場所に捉われない柔軟な働き方を実現し、新しい知見を獲得できる時間を作ることで、新しいアイデアの創出や生産性向上を促進。 大学業務におけるテレワークの可能性、有効性を確認するとともに、新型コロナウイルス感染症対策に対応するためにも全事務職員を対象にテレワークを推奨。 | <p>[定義] 在宅勤務、サテライト勤務</p> <p>[勤務対象] 専任・嘱託の事務職員および業務嘱託</p> <p>[勤務時間] 9時～17時（原則）</p> <p>[勤務日数制限] 1カ月に4日を限度としたテレワーク勤務 ※緊急事態宣言下では制限なし</p> <p>[経緯]</p> <ol style="list-style-type: none"> 2019年7月： 「テレワーク・デイズ2019」に3部署が実践団体として参加 2019年8月： 学園内にテレワークに関する意識調査を実施 2020年3月： 複数部署でテレワークトライアルを開始 2020年4月： 新型コロナウイルス感染拡大により対象を全部署へと拡大。併せて非正規職員も対象としてテレワークを実施 2021年4月： テレワーク規定を制定し、全部署にて実施 | <ul style="list-style-type: none"> 主なコミュニケーション手段として、Microsoft TeamsおよびOffice365 Outlookを使用し、出退勤報告もスムーズに実施できている。 従来、対面型業務であった書類の承認や回覧などは、既存グループウェアのワークフロー機能を使用しペーパーレス化を推進。 ワーキンググループ設置のうえ、業務オンライン化を推進中。 会議にかかる時間の短縮化。討議に集中して会議を進めることで、時間を有効活用できるようになり、同時にペーパーレス化推進に繋がった。 各部署の業務効率化が進み、残業をせずに効率良く働くことが当たり前の雰囲気になった。 残業時間の削減や、ストレスの緩和、育児・介護の両立など、ワークライフバランスが改善されている。 |